

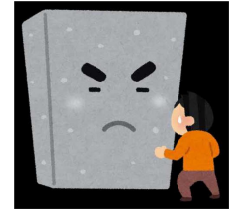
<受験生の夏>

3年生の皆さんは、これから中学校最後の夏休みを迎えます。中学校最後の夏休みをどう過ごすかで、目標とする進路を実現できるかどうかが変わります。

そんなことは分かっている！今年の夏は1日〇〇時間勉強するぞー！とか、今年の夏は今までの自分から抜け出して、新しい自分になるぞー！！と声が聞こえてきそうです。それは素晴らしいことですが、**大切なのは勉強時間よりも、自分で決めた計画を最後までやり通す力です。**

例①：「1日7時間勉強するぞ」と思っていたが、実際に夏休みが終わってみると、平均して1日4時間しか勉強しなかった人。

例②：最初から1日4時間と決めて、最後まで決めたことをやり通した人。



例の①、②とも勉強時間はどちらも同じです。しかし、夏休みが終了したときに**決定的に違う**ことがあります。それは、**精神力**と**達成感**です。自分で決めたことが最後までできた人は2学期以降の勉強も最後まであきらめない精神力がついています。また、やり通したことにより**達成感や満足感を味わうことができます**。入試は9月ではありません。来年の1月からです。公立後期を受験する人は、あと約8ヶ月もあるのです。だから、この夏休みには自分で決めたことをやり遂げる強い精神力を養った人とそうでない人では、これから8ヶ月の間に大きな差がつきます。入試だけではありません、これからの長い人生を考えても、自分で決めたことをやり通す精神力は必ずその人を支えてくれます。しかし**自分で決めたことが出来なかった人は、「今回も出来なかった」という挫折感が残り、自分に自信がもてなくなります**。そんな気持ちでは2学期から先が心配です。「4時間勉強は無理～」と思っている人は2時間でもいいのです。何なら週に一度は「勉強半分デー」や「ノー勉強デー」をつくってもいいです。ただし、予定していた日だけです。それ以外の日は計画通りにやりましょう。自分で決めた計画をやり遂げた！という達成感と自信を感じて2学期を迎えてください。

またこんな話もあります。AさんとBさんは、どちらも同じ高校を目標にしていました。二人とも同じ位の成績で、余裕で合格するというほどでもなく、合格できないほどでもありませんでした。

Aさんは将来に対する目標があり、一生懸命勉強しました。しかしBさんは、目標もなく勉強に身が入りませんでした。Bさんの無気力さは入試まで続きました。そんな二人が入試を受けました。結果はどうなったと思いますか？。みなさんはAさんは合格してBさんは不合格だったと思ったことでしょう。しかし二人とも合格でした。ここまでの話を聞いて「勉強しなくても合格できたならいいじゃん」と思ったはずですが、しかし、合格発表の日が違いました。一生懸命勉強したAさんは、合格が決まると私のところに満面の笑顔で報告に来てくれました。しかし合格したにも関わらずBさんに笑顔はありませんでした。Bさんの気持ちは理解できると思います。**努力をせずに合格しても、達成感や満足感は得られない。目の前の壁から逃げず、自分で決めたことをやり通してこそ達成感や充実感を感じ、笑顔になるのだと思います**。それでも合格したならいいじゃん、と思っている人もいるでしょう。しかし、その後、Bさんは高校を中退してしまいます。あの無気力さは、目標がないだけではなく、もしかして希望していない学校を受験したのではないかと考えてしまいますが、本当のことは分かりません。

目標を持つこと、自分で決めた計画をやり通すことは大切なことです。1, 2年生の皆さんにも、進路選択の時期は平等にやってきます。自分だけ進路選択の時期が遅いことはありません。夏休みの宿題も計画を立て、やり通す精神力を培いましょう。



熊本北リトルシニアで活動している3年生の**藤本琥太郎**さんが、7月17日(木)～7月20日(日)、アメリカのイリノイ州で開催される全米選手権大会に、全国20820人の中から選ばれて出場することが決まりました。しかも九州からの選抜は1人だけということです。まさに快挙！。藤本琥太郎さん、頑張ってきてください。

